

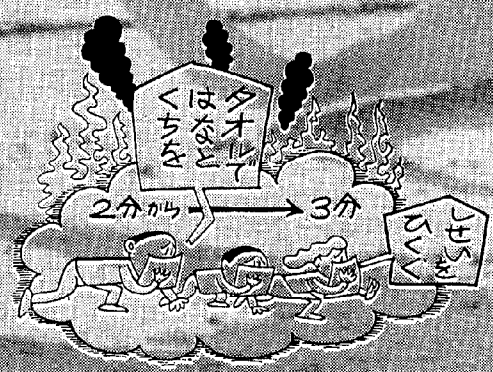
広報

# こうた '73 2

昭和48年2月1日発行  
No.236 全戸配布  
発行 辛田町  
編集 企画室  
印刷 おいち印刷



## 慣れた火に あらたな注意



**人口動態**  
(昭和48年1月1日現在)

総人口	21,522人	
内 男	10,152人	
内 女	11,370人	
世帯数	4,585戸	
(12月中の移動)	出生	41人
	死亡	9人
	転入	99人
	転出	74人
	男	18人
	女	23人
男	5人	
女	4人	
男	40人	
女	59人	
男	32人	
女	42人	

《せまい日本 そろなにも急いで どこへ行く》

議会便り

第四回定例会開催

去る十二月十三日招集の町議会第四回定例会は、会期を二十二日までの十日間と定め、二十二議案と昭和四十六年度の決算認定五議案、陳情書一件を各委員会に付託審議の結果、水道事業の決算を除き全議案を可決又は認定し陳情書を採択しました。

水道事業については、水道事業調査特別委員会の検査結果を全員一致をもって承認、続いて提出された水道事業の監査請求議案を可決し、監査委員の監査報告をまわって水道事業決算の結論を出すため継続審査としました。

各委員長長の報告は次のとおり

総務常任委員会審査結果報告

議案番号	議案名	概要	結果	付記
六〇	昭和四十七年度幸田町一般会計補正予算の専決処分の承認について	衆議院議員選挙費の専決処分	全員一致をもって承認すべきものと決した	
六一	幸田町職員の給与に關する条例の一部改正について	一般職の職員の給与の引き上げ	全員一致をもって原案を可決すべきものと決した	
六二	幸田町監査委員の選任について	任期満了に伴い後任者の選任	全員一致をもって原案に同意すべきものと決した	
六三	愛知県市町村職員退職手当組合規約の一部改正について	組合団体の加入および一部変更	全員一致をもって原案を可決すべきものと決した	
六四	岡崎市額田郡模範造正組規約の一部改正について	土地の分筆により規約改正の必要がある	右同	
六五	町有財産の処分について	旧豊坂村有林地処分の際の登記脱漏分の適正措置	右同	
六六	幸田町消防団員等公営災害補償条例の一部改正について	非常勤消防団員等の災害補償額の引き上げ	右同	

産業土木常任委員会審査結果報告

議案番号	議案名	概要	結果	付記
七三	工事委託契約について	倉添橋改築工事の県への工事委託契約 三、二九二千円	全員一致をもって原案を可決すべきものと決した	
七四	工事請負契約について	町道野場上六粟の舗装工事 二、二〇〇千円	右同	
七五	町有財産の処分について	旧道路敷地の地元無償払い下げ(鷺田地区内菱池字荒子・行連)	右同	
七六	町道路線の一部公用廃止について	町道として一般交通の用に供する必要がなくなつた	右同	
七七	昭和四十七年度幸田町(第五号)の歳入歳出予算の内五款(六款・七款・八款)を除く第三條債務負担行為	五款 労働費減額 二〇千円 六款 農林水産業費減額 二、三三三千円 七款 商工費減額 四、三三三千円 八款 土木費 四、二〇〇千円 十一款 災害復旧費減額 二、九七九千円	右同	一、農業関係の処理に年次策を講ぜらるる。二、緑化推進の管理を期する。三、万全に期された。
七九	昭和四十七年度幸田町(特別会計)農業共済補正予算(第二号)	歳入 六、四五五千円 歳出 六、四三〇千円 他 物被害共済金その他	右同	

議案番号	議案名	概要	結果	付記
八一	昭和四十七年度幸田町(特別会計)土地取得補正予算(第一号)	歳入 二、五六二千円 歳出 二、五二〇千円 土地取得費追加	右同	
六七	町税の減免について	台風二十号による被害の減免 三、五三三千円	右同	
七七	昭和四十七年度幸田町(第五号)の歳入歳出予算の内歳入全部(除く三項・五項)の九款(除く三項)および第三條地方債補正	歳入 六、八六〇千円 一、歳入 六、八六〇千円 二、歳入 六、八六〇千円 三、歳入 六、八六〇千円 地方債の限度額の変更 一、二五二千円	右同	

厚生文教常任委員会審査結果報告

議案番号	議案名	概要	結果	付記
六八	人権擁護委員の推薦について	任期満了に伴う後任者の推薦	全員一致をもって原案を可決した	
六九	幸田町老人医療費の助成に関する条例の一部改正について	老人医療費助成の拡充	全員一致をもって原案を可決した	
七〇	墳墓地・火葬場の廃止および処分について	不用墳墓・火葬場を廃止して地元へ払い下げ	右同	
七一	寄附採納について	高力区よりの墓地用地の寄附	右同	
七二	幸田町公民館設置および管理に関する条例の一部改正について	須美公民館設置に伴い改正	右同	
七七	昭和四十七年度幸田町一般会計補正予算(第五号)の歳入歳出予算の内歳出二款・三項・五項・三款・四款・十款	二款総務費三項・五項減額 三項 民生費 八五五千円 四款 衛生費 二、三〇千円 五項 教育費 一、四六千円 十款 教育費 四六千円	右同	
七八	昭和四十七年度幸田町(特別会計)国民健康保険補正予算(第一号)	歳入 八六千円 繰越金 一、六六千円 歳出 一、七四六千円 人件費 一、六六千円	右同	

都市計画等対策特別委員会審査結果報告

議案番号	議案名	概要	結果	付記
七七	昭和四十七年度幸田町一般会計補正予算(第五号)の歳入歳出予算の内歳出八款四項	八款四項 都市計画費 一、〇三三千元 矢作流域下水道負担金その他	全員一致をもって原案を可決すべきものと決した	
陳情六	消火栓の設置および下水路の整備について(要望)	消火栓の増設と下水路の整備の要望(幸田区)	全員一致をもって採択すべきものと決した	常習被害地帯を調査点検し四十八年より工事に着手されたい

※役場の勤務時間が

従来どおりとなりました

矢作用水事業特別委員会審査結果報告

議案番号	議案名	概要	結果	付記
八〇	昭和四十七年度幸田町水道事業会計補正予算(第二号)	収入 二、二一九千円 起債および県負担金 一、九八五千円 支出 一、九八五千円 人件費、建設費	等全員一致をもって原案を可決すべきものと決した	

決算特別委員会審査結果報告

議案番号	議案名	概要	結果	付記
認定一	昭和四十六年度幸田町一般会計歳入歳出決算認定について	歳入 八〇、六五、九八円 内訳 国税 三、〇四% 交付税 三、〇四% 国県支出金 一、六四% 起債 三、三九% その他 二、九二% 歳出 八六、五八、〇五円 内訳 建設費 四七、六六% 人件費 一、〇六% その他 四八、八六% 残額 四三、四一円	全員一致をもって原案を可決した	

付記

- 一、決算書には法に定める主要な施策の成果を説明する書類を添付されたい。
- 二、財政白書とも言うべき財政状況を公表されたい。
- 三、衛生費については予防費の執行に一層の努力をし伝染病等の発生を防止し経費の増嵩を来さない様意を用いられたい。
- 四、夜間診療のできる病院等および急患の場合の処置方法について指導啓発につとめられたい。
- 五、町営プールの施設の整備管理に万全を期し利用者の増加に伴い町民の要望に応え早急に新增設されたい。
- 六、建設費を除けば教育費は少ないにもかかわらず不用額一、三六五、八〇四円あるのは執不適正である。
- 七、林業費の工事請負費不用額二四二万円は適切でない今後予算執行について適正を期されたい。
- 八、土地区画整理費三六〇万円の委託契約について自治法二三四条の契約の相見積書がないのは法の趣意に反し官商結託の素地があり公務員の姿勢を改めるべきである。なお工事設計積算に際し諸経費は不同であり又予定価格算定にも大巾な相違あり町費節約について更に工夫検討されるべきである。

みなさまがたご迷惑をおかけしており、たのでお知らせいたします。  
 ました冬期の勤務時間が、一月十六日より、ご協力誠にありがとうございました。  
 り平常どおり五時十五分までとなりました。

<p>認定二</p> <p>昭和四十六年度幸田町(特別会計)国民健康保険歳入歳出決算認定について</p>	<p>認定三</p> <p>昭和四十六年度幸田町(特別会計)農業共済歳入歳出決算認定について</p>	<p>認定四</p> <p>昭和四十六年度幸田町(特別会計)土地取得歳入歳出決算認定について</p>	<p>認定五</p> <p>昭和四十六年度幸田町水道事業会計決算認定について</p>
<p>歳入 内訳 一三、九五九、〇三〇円 保険税 四、七〇一、三〇〇円 国庫支出金 九、四八八、二七〇円 その他 三、〇八四、〇七〇円 歳出 内訳 二、八〇〇、〇七〇円 保険給付費 一七〇、〇〇〇円 その他 八、九五五、〇〇〇円 残額 一、一五八、四五〇円</p>	<p>歳入 内訳 三、七七一、一九〇円 掛金保険金等 二〇、九五四、四四〇円 その他 三、七二五、六五〇円 歳出 内訳 六、九三三、七七〇円 保険料共済金 三、三六五、五三〇円 その他 七、六七三、四八〇円 残額 四、八三三、三六〇円</p>	<p>歳入 内訳 六、三三九、〇〇〇円 歳出 内訳 七、六七三、四八〇円 残額 一、三三四、四八〇円</p>	<p>収入 内訳 二四、二九六、六五〇円 水道料金 七、七〇九、九三〇円 一般会計補助出資 一、三三九、〇〇〇円 企業債 一、三〇〇、〇〇〇円 工事分担金 三、八〇〇、〇〇〇円 その他 九、六六六、七二〇円 支出 内訳 一、三三九、〇〇〇円 営業費用 五、七〇〇、六九〇円 営業外費用 三、三三九、〇〇〇円 建設改良費 一、三〇〇、〇〇〇円 企業債償還金 三、九三三、〇〇〇円</p>
<p>全員一致をもつて原案を認定すべきものと決した</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>全員一致をもつて継続審議とすべきものと決した</p>

水道事業調査特別委員会事務報告書(要旨)

去る九月二十九日定例議会に中間部分報告せるも残余を継続検査中も十二月十二日議会に報告しその責務も果たされ、今後その効果が期待されるものである。

一 項 町長の基本姿勢と議会  
二 項 管理者の責任について  
三 項 事務管理と工事量について  
(右三項は九月二十九日議会で報告済み)

四 項 当初五ヶ年計画と修正七ヶ年計画当初と修正では純増額約四〇〇、〇〇〇千円であり、その原因としては

一、消火栓工事費増 二五、〇〇〇千円  
二、工法の変更費増 二七五、〇〇〇千円(人替土舗装諸経費)  
三、人件費増 一〇〇、〇〇〇千円でありその節減項目としては資材単価、構成工法の変更、諸経費等により今後四十八年度以降約一九〇、〇〇〇千円の節減額の試算となる。

五 項 工事仕様書と工事実施内容変更設計、施工検査、工事材料、機器、竣工検査等について核心となるべき記録が少く、不備の内容であり、事務処理が欠けている。

六 項 契約書、竣工報告、出納、入札、工事日誌その他、契約入札について、四十六年度は契約件数十五のうち十二が随契で公正を欠き、弊害を生ずるので避けるべきでありなすべきでない。出納と検査は分立入札その他凡百について刷新

改善すべきである。

要するにイメージ変更すること。

七 項 実施設計と請負工事明細書押収されているので省略する。若干は工事費、配管費で触れた。

八 項 世論がこれ程、町長、議会に批判が集中し、その結果が注目されているので自省自戒し知らせる義務と知る権利の民主的ルールを守ることが大事でありその責は果たさなければならぬ。

九 項 事業進捗について  
基本的な管理の企業性追求と工事費のロス、充実する機構、管理者の決意表明、職員の志気と研修等を通じて工事費節減を実行すべきである。

総括 以上事務検査は終了しも、地方自治法第九十八条第二項の意により監査報告を求められる措置は必要である。

若者よ 語り 聞き 踊れ!!

▷西三河青年のつどい  
2月11日(日) AM 9:00~

▷幸田町青年のつどい  
2月18日(日) AM 8:30~

ところ いずれも町中央公民館

昭和47年度米生産調整奨励補助金交付される(総額5,670万円)

部落名	休耕奨励補助金または基本となる額			加算部分に相当する額(奨励補助の種類)				奨励補助金の額	
	面積	調整数量	金額	普通転作		特別転作			
				普通転作	裏転作	集団転作	永年性植物		
長嶺	637.00	24,791	1,685,788	85,400			9,700	1,780,888	
久保田	594.90	23,155	1,574,540	64,700			70,100	1,709,340	
坂崎	1,795.60	71,824	4,884,032	200,300	8,850		21,100	5,114,282	
大草	2,150.00	86,000	5,848,000	353,750		218,700	11,000	6,431,450	
高力	1,429.80	57,192	3,889,056	152,300			19,300	4,060,656	
鷺田	1,135.50	47,518	3,231,224	176,150				3,407,374	
東部	453.30	18,984	1,290,912	63,800				1,354,712	
新田	380.50	15,964	1,085,552	33,450				1,119,002	
岩堀	1,471.70	58,868	4,003,024	96,550			31,600	4,131,174	
横落	84.60	3,384	230,112	11,050				241,162	
荻	896.20	35,848	2,437,664	341,850	3,600	1,750	2,000	2,786,864	
芦谷	432.30	17,292	1,175,856	131,300				1,307,156	
幸田	33.20	1,328	90,304	2,000				92,304	
市場	737.80	28,756	1,955,408	97,450	7,900		43,600	2,104,358	
里	700.20	27,277	1,854,836	67,950			28,000	1,950,786	
海谷	494.30	19,254	1,309,272	83,100				1,392,372	
野場	1,999.50	79,980	5,438,640	297,100			66,100	5,801,840	
永野	514.60	20,584	1,399,712	40,850			9,000	1,449,562	
須美	903.20	35,142	2,389,656	70,100			328,300	2,788,056	
六栗	424.50	16,980	1,154,640	5,650			7,000	1,167,290	
上六栗	649.00	25,960	1,765,280	55,900			175,600	1,996,780	
桐山	776.50	30,220	2,054,960	35,800	2,600		439,700	2,533,060	
逆川	637.30	24,853	1,690,004	203,200			68,300	1,961,504	
総合計	19,329.50	771,154	52,438,472	22,950	2,669,600	1,750	218,700	1,330,400	56,681,972

米の需給事情のアンバランスに伴ない昭和四十四年度から始まった米生産調整対策事業も。本年度で四年を経過しましたが農業者並びに部落生産組合長、区長さんを始め関係者の深い、ご理解により本年度も目標数量を達成することができました。

本町の四十七年度の米生産調整対策事業は、目標数量七六四・五トに対し実績七七一・一ト(キロ対比一〇〇・八%)の達成をいたしました。本年度の米生産調整並びに稲作転換による奨励補助金は、キロ当り六八円ですが、今回の精算額は六八円のうち概算受

領額の四十円分を差し引いた金額(キロ当り二十八円)と普通転作及び特別転作の加算奨励金額(一〇アル当り普転五、〇〇〇円・特転一〇、〇〇〇円)が国から農協を通じ関係農家の口座に振込みされます。

なお米生産調整対策事業も休耕

において四十八年を終了されますので休耕水田の保全管理については適正に実施され転作水田等に切り変える準備をしてください。

なお部落部確認実績は次のとおりです。



昭和47年産

水稻共済金支払される

総額37,128,400円

本年度の稲作は、昨年9月16日の台風20号による潮風害に見舞われ過去、昭和34年の伊勢湾台風以来の大被害を被り、水稻共済引受面積796.71haの約65%が3割以上の減収となり引受収量の16.6% 371,284kgが国および県より共済減収量として認定されました。

この認定共済減収量に対し1kg当たり100円が支払共済金として関係農家へ1月9日付にて農協各自口座に振込による支払が行なわれました。

この共済金が農業の再生産費として有効適切に活用されるとともにこれが水稻損害評価業務に当たって町内各部落評価員(部落生産組合長ほか役員)ならびに町損害評価会委員等関係各位の誠意あるご努力とご協力に対し各方面から感謝されるところであります。

水道課だより

坂崎工場団地配水

ます。

工事の入札結果

坂崎大草方面の説

明をはじめます会

高力、坂崎工場団地の配管と送水場工事は六千六百八十万円、日本水道株式会社社名古屋支店が落札。

ポンプ電気工事は二千五百八十万円、日立製作名古屋支店が落札、さきに決定したPCタンク工事一千五百万円、安部工業所と共に工場団地関係の主な工事の請負業者が決つたことになり

昭和四十八年度給水計画区域の説明会を近くはじめます。

説明会のあとに申込みを受け付けます。それぞれ区域の説明会の日程および申込締切期日は各区長さんより連絡させていただきますのでご協力ください。

# 活や意見は

## 新春特集 個人表 (その二)

先月号は世帯主の方からの結果を掲載しました。今回は、その世帯の方々で生活の主体となつて活躍しておられる二〇才から六五才の方すべてに伺つた結果をご紹介します。

— 調査対象 3,618人から —

職業別比	農 林 業 15.8	会 社 員 10.0	公 務 員 6.6	工 具・店 員・運 転 手 21.7	自 営 業 10.2	主 婦 23.9	学 生 1.4	無 職 7.5
------	------------	------------	-----------	--------------------	------------	----------	---------	---------

年齢別比	20~29才 30.1	30~39才 25.3	40~49才 20.9	50~59才 15.7	60~65才 8.0
------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------

※調査結果は特に市広い藩層から求めようとする職業・年齢などに分析集計しました。

地域的な傾向をつかむための便宜上次のように区分しました。

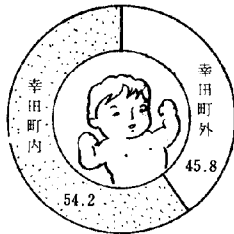
- 地区表示番号について
- 長嶺、久保田、坂崎区 ①
- 高力、大草、鷺田区 ②
- 岩塚、横落、新田区 ③
- 茨、三葉、幸田、芦谷区 ④
- 甲、市場、海谷、逆川区 ⑤
- 桐山、上六栗、六栗、野場、須美、永野区 ⑥

### 幸田町都市計画住民調査の結果

#### 幸田町に住んで

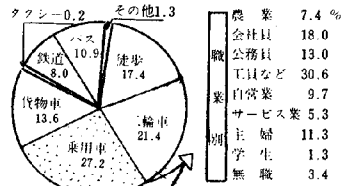
在住20年以上が約6割

幸田町生れは全体の54%、そして通勤通学などの先は



行先	女学館 15.4	豊橋 5.7	岩塚 32.3	刈谷 8.6	安城 2.4	津島 2.5	瀬尾 2.2	蒲郡 15.7	その他 6.5
----	----------	--------	---------	--------	--------	--------	--------	---------	---------

(表1-3)



#### 職業別居住状況

職 業	割	合 (%)
農 林 業	2.7 6.2	89.1
会 社 員	21.3 21.0	67.1
公 務 員	16.4 13.7	69.5
工 具・店 員・運 転 手	22.6 19.7	57.4
自 営 業	12.1 19.8	68.1
自由サービス業	20.8 17.7	61.5
主 婦	25.8 26.8	17.4
学 生	4.3 43.5	62.2
無 職	14.9 18.4	66.7
平 均	17.7 19.6	62.7

(表1-1)  
 □ 5年以下  
 ▨ 6年~20年  
 ■ 21年以上

#### 住みかたは

事 項	割 合 %	*悪いと答が多い地区
静 か さ	79.7	20.3 ⑤
ほこりっぱさ	75.9	24.1 ⑤
振 動	77.4	22.6 ⑤
日あたり	89.3	10.7 ④
風あたり	85.3	14.7 ④
下水のはげぐあい	68.0	32.0 ③
悪 臭	75.5	24.5 ①
し尿の処理	74.5	25.5 ①
蚊 ・ は え	54.7	45.3 ①
ゴミの収集	55.8	44.2 ①
道路の整備	56.8	43.2 ⑤
道路の広さ	47.1	52.9 ⑤
道路の安全さ	48.6	51.4 ⑤
通学の安全さ	55.3	44.7 ⑤
通勤の便利さ	63.8	36.2 ①
子供の遊び場	48.2	51.8 ⑤
上記の安全さ	52.1	47.9 ①
日常買物の便利さ	53.1	46.9 ①
日常買物の値段の安さ	55.4	44.6 ⑥
用心のよさ(防犯)	73.0	27.0 ⑥
隣近所のつきあい	94.9	5.1 ③
全般的な住み心地	89.1	10.9 ⑤

□ 良い(普通も含む) ■ 悪い

全般的な住み心地については約九割が良いと感じているが、項目別の内訳では道路や子供の遊び場あるいは安全対策などの悪いのが目立つ。

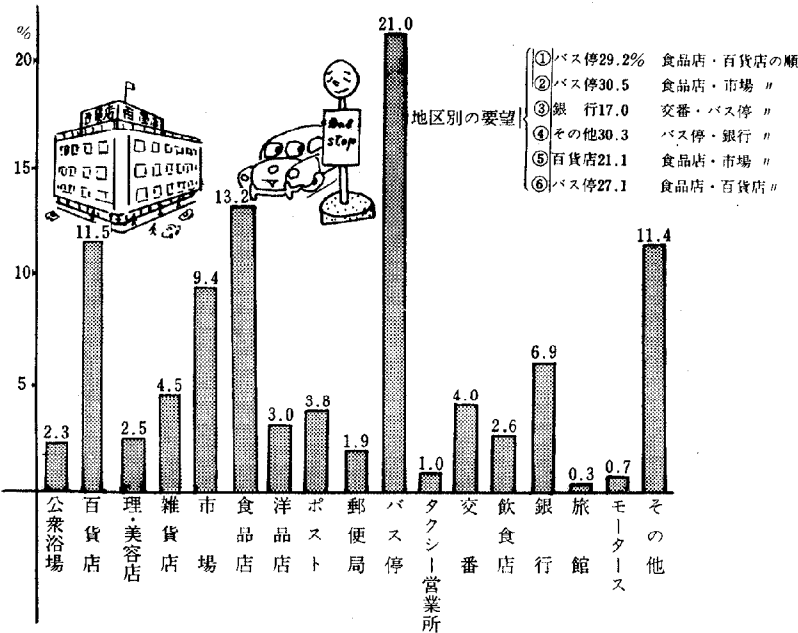
幸田町は住みかたがよい

“住みよい

整然とした

街づくり”をさぐる

# 町民の方々の生



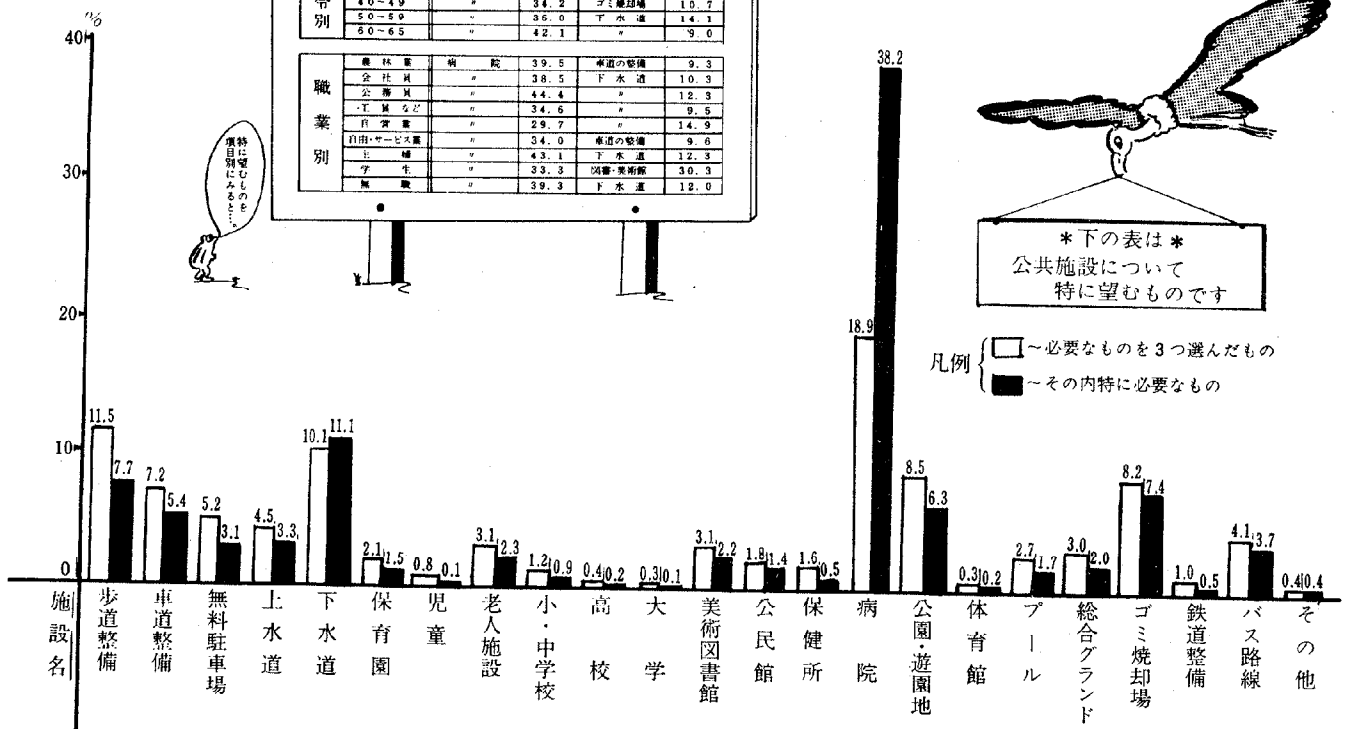
## 三、生活上必要と望む施設

●この地で暮していく上に不便と感じ、必要と望んでおられるものは、バス停あるいは百貨店など。（地域により多少の相違あり）

## 四、公共施設は何を

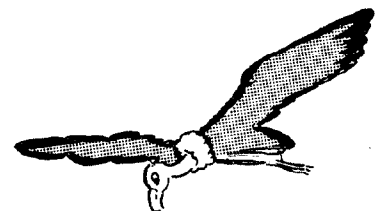
●総合病院を最も多く望み年令・職業などの面からも圧倒的。下水道・歩道の整備がこれに続く。

項目	分類	1番目に望むもの	2番目に望むもの
地区別	①	病院 23.1%	バス路線 16.7%
	②	" 39.4	下水道 8.2
	③	" 42.8	" 14.5
	④	" 34.1	" 15.2
	⑤	" 34.6	歩道整備 14.2
	⑥	" 47.0	歩道整備 9.0
年令別	20-29	病院 39.8	下水道 10.4
	30-39	" 40.0	" 10.7
	40-49	" 34.2	ゴミ焼却場 10.7
	50-59	" 36.0	下水道 14.1
	60-69	" 42.1	" 9.0
職業別	農林業	病院 39.5	歩道の整備 9.3
	会社員	" 38.5	下水道 10.3
	公務員	" 44.4	" 9.5
	工場労働者	" 34.6	" 12.3
	自営業	" 29.7	" 14.9
	自由・サービス業	" 34.0	歩道の整備 9.6
	主婦	" 43.1	下水道 12.3
	学生	" 33.3	図書館・美術館 30.3
	無職	" 39.3	下水道 12.0



\*下の表は\*  
公共施設について  
特に望むものです

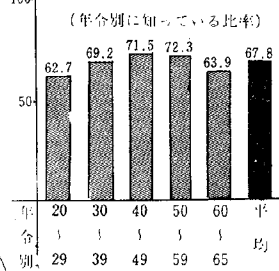
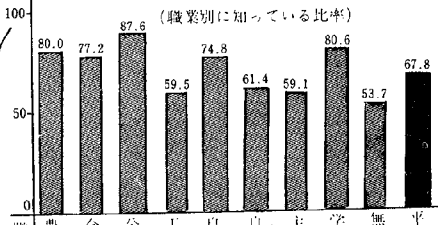
凡例 □ ~必要なものを3つ選んだもの  
■ ~その内特に必要なもの



五、市街化区域について

● スプロール化を防ぎ、健康で機能的な街づくりをはかるために設けられた市街化区域の制度について伺った結果は次のとおり。

市街化区域の制度を知っていますか？



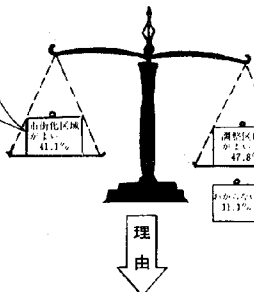
内訳(わからないを除いた比率)

年齢別	20-29	48.2%
	30-39	47.3%
	40-49	45.9%
	50-59	32.1%
	60-65	34.6%

内訳(同左)

年齢別	20-29	151.8
	30-39	152.7
	40-49	154.1
	50-59	167.9
	60-65	165.4

市街化区域と調整区域とではどちらがよいですか？

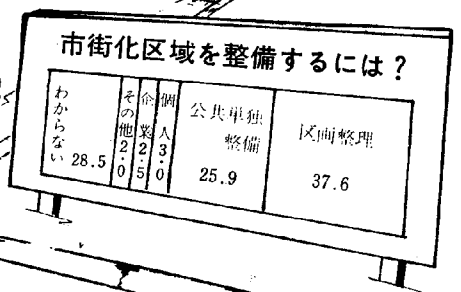
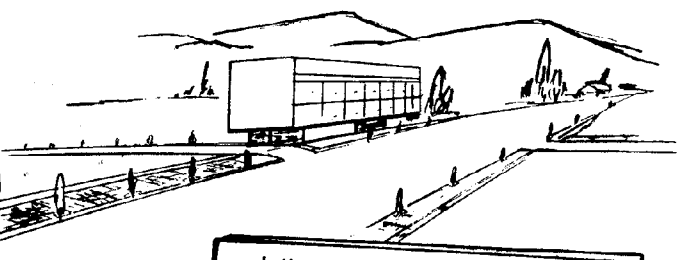
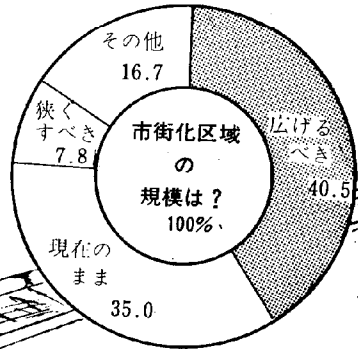
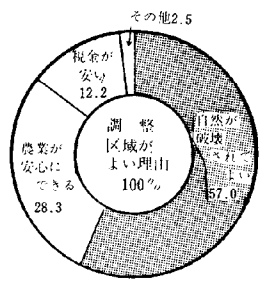
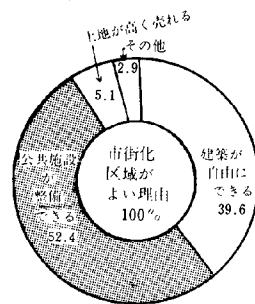


職業別

職業	農林業	25.2
	会社員	56.3
	公務員	51.2
	工員など	42.0
	自営業	60.0
	自由サービス業	47.7
	主婦	42.2
	学生	28.5
	無職	31.9

職業別

職業	農林業	174.8
	会社員	141.7
	公務員	146.8
	工員など	58.0
	自営業	140.0
	自由サービス業	57.8
	主婦	52.3
	学生	71.5
	無職	68.1



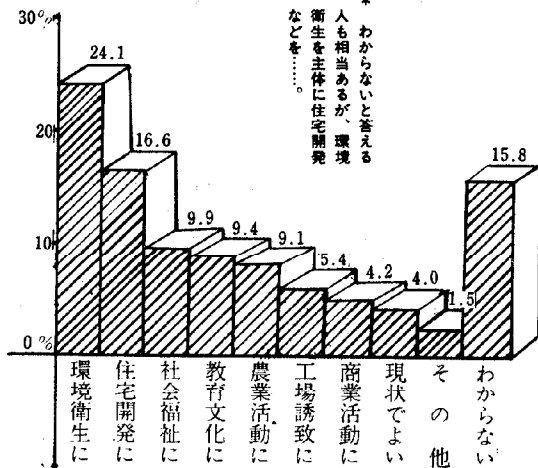
市街化区域はほぼ現在どおり、そして開発整備は自然破壊をさげ区画整理などの総合事業で



幸田町の将来は



幸田町の将来は  
どのような面に力を入れたらよいか？



項目別に望むベスト3

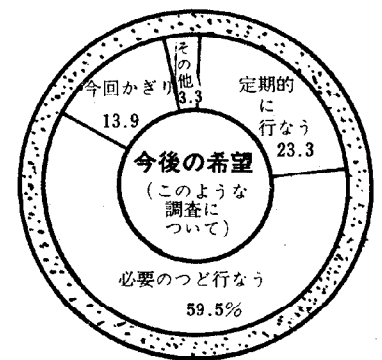
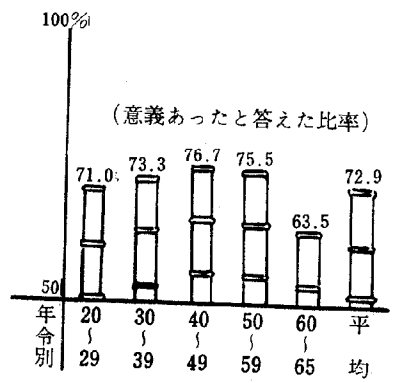
項目	分類	1番目に望むもの	2番目に望むもの	3番目に望むもの
年齢別	20~29才	環境衛生	衛生	教育文化
	30~39	"	"	"
	40~49	"	"	社会福祉
	50~59	"	農業	住宅
職業別	60~65	"	農業	社会福祉

職業別	職業			
	農林業	農業	環境衛生	住・宅
会社員	環境衛生	住宅	教育文化	教育文化
公務員	"	教育文化	住宅	住宅
工場・運転手	"	住宅	社会福祉	社会福祉
自営業	"	"	商業・工業	商業・工業
自由サービス業	"	"	社会福祉	社会福祉
主婦	"	"	教育文化・社会福祉	教育文化・社会福祉
学生	"	教育文化	住宅	住宅
無職	"	社会福祉	"	"

この調査について



この調査の評価について



- 職業別では(ベスト5)
- ① 学生 80.0%
  - ② 公務員 77.6
  - ③ 自営業 76.3
  - ④ 会社員 76.2
  - ⑤ 主婦 73.2

あなたはこの二回にわたってご紹介した世帯表、個人表の結果をどのように受け取られましたか。  
今ここで簡単に結論づけることは非常に難しく、又、危険でもあります。ただ行政サイドより感じたことはまず第一に、住まいとこれを取りまく周辺の環境悪化で特に交通の心配、排水水、道路ありは生活利便、子どもの遊び場などに現われた不満です。

第二は、これらの問題解決のカギを握る土地問題で地価の高騰と思惑がからんで土地の異動は難かしく問題をますます深刻化していることです。

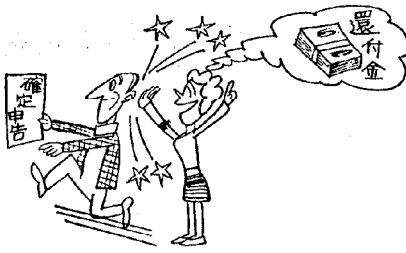
このような現実への不満にもかかわらず「永住し、この地をよくしたい」という限らない郷土愛から、今後の都市計画

(結 論)

この方向を一言すれば自然破壊をさけ、区画整理事業等の総合事業によって整然とした都市化を積極的に進めていくことではないでしょうか。

いずれにしても、都市化の波は表日本を中心に全国的な傾向で、本町もその例外ではありません。殊に、現在住宅等のバラ建ちは公共施設の整備に関係なく進んでおり、このまま放置するか、あるいはこの際、長期的な展望に立つて計画的な開発整備を進めるかの岐路に立たされた過言ではありません。

「住みよい街づくり」を進めるにない手は、この町に住むあなた自身です。その意味において町民の方々の理解と協力を切に希望いたします。



初春の陽ざしをうけ梅の蕾も一段と美しさを増してまいりました。

会員の皆様には希望に満ちた新年をお迎えになり、健全な毎日をお暮しのことと思えます。

さて、今回は大草部落の婦人会活動の一部をご紹介します。

### 婦人会の部落活動紹介

## 大 草 支 部

にわたり労苦を重ね、大草部落のために、また一家の繁栄につくされた老人をいたわり、感謝をしましようにという活動目標をつくり、

エーションとしましては、婦人会お好みコースの方々の奉仕で数々の民謡を披露していただきました。また青年団員の歌や寸劇等も加わり、おとしよりの方々も「寿司や、しるこの味がい

いなあ……今年には婦人会の断りをたくさん見せておくれ、とてもありがたい。などと言いながら、相手と笑顔の連続でした。

年末には、ひとり暮しの老人家庭を訪問し、料理クラブでアイデアを生かして作りまして、

デコレーションケーキを贈り、よい話し相手となつてはげましてあげました。「婦人会の人にこんなに親切にしてもらうて……。」と涙をうかべてみえました。

## ご利用下さい

### 「無料税務相談所」

所得税は、納税者が自分で所得や税額を正しく計算して、申告し納税する申告納税制度をとっています。

申告書の受けもします。岡崎信用金庫本町支店三階会議室

控除を受けるための生命保険料の証明書や医療費の領収証などを忘れないようにしましょう。

岡崎市南部公会堂  
岡崎商工会議所無料税務相談所  
年間を通じ毎週火曜日十三時から十七時まで  
二月二十六日から三月七日まで毎日(土曜日と日曜日を除く)九時から十六時まで

### 税理士会無料税務相談所

二月十九日から三月八日まで毎日(土曜日の午後と日曜日を除く)九時から十五時まで

### 所得税の還付申告は

二月二十日ごろまでに!

確定申告をする必要のない人で



屋外広告物法は街の美観風致を維持し、公衆に対する危害を防止するためにあるもので、本町は東海道本線・新幹線両側百メートル以内、又、電柱、街路灯、文化財などは掲出できません。

では、掲出できる区域とは鉄道百メートル以上千メートル以内、及び許可区域です。これらを知らず放置しておくとならば、罰則として罰せられます。

### 青年団だより

- 幸青協  
2月6・13・20・27日 クラブ活動
- 11日 西三河青年の集い
- 18日 幸田町青年の集い
- 幸田青年団  
2月4日 スケートの集い
- 豊坂青年団  
2月4日 施設訪問
- 6日 民謡・華道コース
- 8日 書道コース
- 13日 コーラス・民謡コース
- 14日 手芸コース
- 15日 茶道コース
- 20日 民謡・華道コース
- 22日 書道コース
- 27日 コーラス・民謡コース
- 28日 手芸コース

### 婦人会だより

お好みコース  
2月1日 茶道コース  
も、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになってる人は、還付を受けるための申告書を提出することができます。

用紙は、税務署または役場用意してあります。

### 所得税 納税証明書の請求はお早めに

年度末にかけてご入用の納税証明書は、二月二十日までに請求してください。

三月は事務の都合ですぐには間に合いかねます。

岡崎税務署

お知らせ

危険物収集

収集期日	収集区
第1月曜日	上六栗区 幸田区 区 里区
第2月曜日	荻区 芦谷区 岩堀区
第3月曜日	鷺田区 横落区
第1木曜日	大草区 高力区 永野区
第2木曜日	市場区 海谷区 逆川区
その他区長の指示の日	六栗区 野場区 桐山区 須美区 長嶺区 坂崎区 久保田区 新田区 三菱区

- ▷収集期日 毎週水曜日、土曜日
- ▷収集時間 当日午前8時までに指定の場所へ。
- ▷収集袋 指定の袋に水をよく切って出す。(台所ごみと、燃えやすいごみをわけて出す)
- ▷申込方法 規定の申込用紙またはその他の用紙に住所、氏名・区名・組名などを記入、印鑑押印して、区長・役場衛生係又は清浄センターのいづれかへ提出。
- ▷収集料金 1ヶ月100円

※ 販売店、商店、資源回収業者などが引取ってくれる空ビン、空カン等は出さないようにしてください。

町監査委員に

山口忠雄氏就任

このたび、長年にわたり幸田町の監査委員として活躍していただきました山口俊彦氏の任期満了に伴ない新しく次の方が就任されました。

氏名 山口 忠雄  
住所 幸田町大字久保田字下田三八

環境週間の標語募集

六月五日を初日とする「環境週間」を設け各種行事を予定しています。そこで当面問題となっている公害防止、自然環境の保護など環境の保全についての意義を広く普及することをねらいとして、「環境週間にちなんだ標語の募集を行ないます。

▽ 主題

公害の防止、自然環境の保護など環境の保全についての意義を強調したもの

▽ 応募方法

官製ハガキ一枚に一標語とし、住所、郵便番号、氏名(ふりが

な)、年令、職業(学生の場合は学校名、学年)を明記

▽ 送付先

東京都千代田区霞ヶ関三二一

▽ 締切

昭和四八年三月二十八日(当日の消印有効)

▽ 入選発表

昭和四八年三月中旬に公表



放送利用のつどい

NHKの  
青木一男アナウンサー  
講演

とき 2月21日(水) PM1:00~  
ところ 町中央公民館

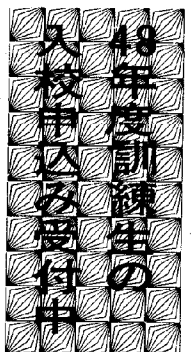
「うちじゅうがテレビで学ぶよい家庭」

国民年金(拠出制)の受給者の皆さんへ

国民年金の年金給付は、一年分を四期に分けて、毎年二月、五月、八月、十一月にその前月までの三カ月分が支払われていますが、このたび、この支払月が毎年三月、六月、九月、十二月に変更されます。

なお、今回の二月期支払は、変更後の三月期支払分をあわせて十一月、十二月、一月、および二月の四カ月分を支払われます。

※ 第四期分(一月、二月、三月)の国民年金保険料の納付期限は、二月二十六日です。



49年度訓練生の入校申込受付中

申込期限 三月二十五日まで  
申込場所 岡崎市美合町宇平端  
愛知県岡崎専修職業訓練校 電話 〇七五五 岡崎職業安定所  
入校日 四十八年四月上旬  
訓練期間 一カ年  
資格 学歴年令は問いません  
寄宿舎 定員四〇名  
必要経費 人校時  
教科書等 二、〇〇〇円位  
作業衣その他三、〇〇〇位  
毎月 交通費実費その他若干  
訓練の内容

- ・機械I 定員三〇名高卒コース
- ・機械II 定員三〇名一般コース
- 近代機械関係の中核技能者を養成

成

- ・板金 定員三〇名
- ・溶接 定員三〇名
- 非常に応用範囲の広い職種で、建設、造船、製缶、自動車その他金属板加工工業所の基幹要員として養成
- ・電気工事 定員四五名
- 内外電気配線工事の施工能力を養成。修了試験合格者には電気工事士の資格取得
- ・電気機器 定員四五名
- 電化、自動化時代の機器関係の専門的能力を養成。電気工事士の資格が得られるよう申請中
- ・塗装 定員三〇名
- カラー時代にふさわしい諸技法を習得。
- ・自動車整備 定員三〇名
- 三級自動車整備士をめざす最短距離の訓練です。

お知らせ

当直医

2月4日 上田医院 TEL(2)0052
11日 岡田病院 TEL(2)1421
18日 神谷医院 TEL(2)0212
25日 休み(他市町当直医)
3月4日 浅井医院 TEL(2)0010

出生児 伊沢裕子 山本知里 坂本泰則 大須賀恵 田境哲也 伊奈貴子 河井真由美 伊藤幸男 稻吉直樹 田境さおり 小塚泰正 安藤栄利子 高井浩安

おめでとございます

戸籍移動

(順不同)

高橋邦治 68才 輝雅 幸田 死亡者 年令 世帯主 区

母子健康センター行事

Table with columns: とき, 曜日, 行事, 時間, 該当者. Includes events like 3ヶ月検診, 1才児検診, 妊婦検診.

予防接種日程表

Table with columns: 月日, 曜日, 種別, 回数, 時間, 会場, 該当地区. Lists vaccination schedules for various diseases.

◎母子手帳、問診票を持参ください。(体温は午後の体温を)

◎該当者 三種混合 昭和45年9月1日～昭和46年5月31日出生 種痘 昭和47年1月1日～昭和47年4月30日出生

職員の紹介

このたび、補充と異動が 次のおりありました。 一月一日付(異動) 水道課工務係長 三浦栄次 (水道課主事) 一月一日付(採用) 教育委員会豊坂小学校 中根和美(六粟) 十二月三十一日付(退職) 中根洋子(幸田保育所)

心配ごと相談日

ところ 中央公民館第五会議室

Table with columns: とき, 相談員. Lists consultation dates and staff members like 藤永井祐慶, 植村よね.

県立愛知病院 職員募集

職種 調理師又は調理師見習 学歴 学歴中卒又は高卒 人員 若干名(四十才未満の男子) 給与等 県の正規職員として採用し、県の給与条令に基づいて支払います。 応募方法 履歴書、写真、資格免許証の写しなどを持参又は郵送 送付先 岡崎市欠町字栗宿 一八(千四四四) 県立愛知病院 応募期間 定員に達するまで随時受付

○ 広報はとして保管しましょう。 ○